

1 次の文の——線部をていねい語を使って書き直しましよう。

(例) 放課後、サッカーをする。(します)

(1) 子どもが五人いる。()

(2) 公園へ遊びに行く。()

(3) 昨日、学校を休んだ。()

(4) この本はおもしろいと思った。()

(5) 昨日会ったのは、友人だった。()

2 「けんじよう語」を使って、文章を作ります。□の中から言葉を

えらんで文章を完成させましよう。

(1) 講演会の招待状を()。

(2) 感謝の言葉を()。

(3) 兄がごあいさつに()。

(4) 皆様を会場まで()。

(5) 先生へ荷物を()。

参ります
おとどけします
いただきました
申し上げます
ご案内します

3 意味のちがいに注意して、同じ読み方の漢字を書きましよう。

お店に来た人は、□□に多い。

姉は、だれも話していない。

こわれたドアを自分で□□す。

早く病気を□□して、学校に行こう。

食べ物を□□する。

水で□□する。

1 次の文の——線部をていねい語を使って書き直しましよう。

(例) 放課後、サッカーをする。(します)

(1) 子どもが五人いる。(います)

(2) 公園へ遊びに行く。(行きます)

(3) 昨日、学校を休んだ。(休みました)

(4) この本はおもしろいと思った。(思いました)

(5) 昨日会ったのは、友人だった。(でした)

2 「けんじよう語」を使って、文章を作ります。□の中から言葉を

えらんで文章を完成させましよう。

(1) 講演会の招待状を(いただきました)。

(2) 感謝の言葉を(申し上げます)。

(3) 兄がごあいさつに(参ります)。

(4) 皆様を会場まで(ご案内します)。

(5) 先生へ荷物を(お届けします)。

参ります
おとどけします
いただきました
申し上げます
ご案内します

3 意味のちがいに注意して、同じ読み方の漢字を書きましよう。

お店に来た人は、意外に多い。

(1) 姉以外は、だれも話していない。

こわれたドアを自分で直す。

(2) 早く病気を治して、学校に行こう。

食べ物を消化する。

(3) 水で消火する。